

脳神経外科学

著書

- 01) 森竹浩三: 正常圧水頭症. 今日の治療指針 2005年版(Volume 47). 山口 徹, 北原光夫 編. 医学書院, 東京, 2005.1; 645-646.
- 02) 森竹浩三, 木村麗新: 二分脊椎(嚢胞性,潜在性). 脳神経外科手術アトラス(下巻). 山浦 晶 編. 医学書院, 東京, 2005.3; 196-206.
- 03) 森竹浩三: 先天性皮膚洞. 脳神経外科手術アトラス(下巻). 山浦 晶 編. 医学書院, 東京, 2005.3; 207-210.
- 04) 森竹浩三: 神経内視鏡. 標準脳神経外科学 第 10 版. 山浦 晶 編. 医学書院, 東京, 2005.3; 273.
- 05) 森竹浩三: 炎症性疾患. 標準脳神経外科学 第 10 版. 山浦 晶 編. 医学書院, 東京, 2005.3; 345-351.
- 06) 胎児期水頭症ガイドライン編集委員会 編(執筆:山崎麻美, 坂本博昭, 白根礼造, 夫 律子, 師田信人, 稲垣隆介, 宇都宮英綱, 金西賢治, 北野昌平, 斉藤理恵, 佐藤孝道, 佐藤博美, 佐藤倫子, 下川尚子, 鈴森 薫, 高橋義男, 種村光代, 伊達裕昭, 九十九そのえ, 富和清隆, 中川義信, 中西範幸, 長坂昌登, 秦 利之, 林 隆士, 夫 敬憲, 松井 潔, 松本 悟, 丸野元彦, 森竹浩三, 吉峰俊樹). 胎児期水頭症 診断と治療ガイドライン. 金芳堂, 東京, 2005.4
- 07) 森竹浩三: 小児神経学 - 最近の話題 -, 小児脳神経外科. 小児神経学の進歩 第 34 集. 日本小児神経学会教育委員会 編. 診断と治療社, 東京, 2005.5; 138-141.
- 08) 永井秀政, 森竹浩三: 超音波診断法. 脳神経外科学大系 2 検査・診断法. 吉田 純 編. 中山書店, 東京, 2006.4; 142-152.
- 09) 森竹浩三: 小児神経学 - 最近の話題 -, 小児脳神経外科. 小児神経学の進歩 第 35 集. 日本小児神経学会教育委員会 編. 診断と治療社, 東京, 2006.5; 155-157.
- 10) 森竹浩三: クモ膜嚢胞の手術適応と手術法は発生部位によって異なるのか?. 脳神経外科 - 専門医にきく最新の臨床. 片山容一, 川又達郎 編. 中外医学社, 東京, 2006.5; 375-377.
- 11) 日本脳神経外科学会用語委員会 編(桐野高明, 松谷雅生, 飯塚秀明, 金 彪, 重森 稔, 田中雄一郎, 田中隆一, 根来 真, 藤巻高光, 堀 智勝, 真柳佳昭, 水野 昇, 溝井和夫, 森竹浩三, 横田 晃). 脳神経外科用語集(改訂第 2 版). 南江堂, 東京, 2006.6
- 12) 森竹浩三: Lesionectomy・病巣切除術. てんかん学用語事典. 日本てんかん学会, 小平, 2006.9; 93-94.
- 13) 森竹浩三, 永井秀政, 長廻紀子: 血流の生理. 脳神経超音波マニュアル. 日本脳神経超音波学会, 吹田, 2006.12; 7-10.
- 14) 永井秀政: 頭蓋内圧評価:頭蓋内圧と脳血流速度. 脳神経超音波マニュアル. 日本脳神経超音波学会, 吹田, 2006.12; 231-233.

学術論文

- 01) Akiyama Y, Nakahara I, Tanaka M, Iwamuro Y, Hayashi J, Harada K, Fujimoto M: Urgent endovascular stent-graft placement for a ruptured traumatic pseudoaneurysm of the extracranial carotid artery. The Journal of Trauma 2005.3; 58(3): 624-627.
- 02) Kanai R, Tasaka M, Sejima H, Uchida N, Nakano A, Akiyama Y, Yamasaki T, Yamaguchi S: Brain stem glioblastoma with multiple large cyst formation and leptomeningeal dissemination in a 4-year-old girl. Brain & Development 2005.1; 27(1): 58-61.
- 03) 主任研究者:山崎麻美(分担研究者:岡野栄之, 岡本伸彦, 金村米博, 上口裕之, 坂本博昭, 佐藤博美, 白根礼造, 鈴森 薫, 中川義信, 中村康寛, 秦 利之, 伏木信次, 森竹浩

- 三, 師田信人, 吉峰俊樹): 先天性水頭症に関する調査研究; 分子遺伝学的アプローチによる診断基準・治療指針の策定と予防法・治療法の開発. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業先天性水頭症調査研究班平成 14~16 年度総合研究報告書 2005.3; 1-4.
- 04) 森竹浩三, 宮崎健史, 永井秀政, 長廻紀子, 玉腰暁子, 秦 利之, 山崎麻美: 先天性水頭症ガイドライン作成に向けて全国疫学調査結果総括. 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業先天性水頭症調査研究班平成 14~16 年度総合研究報告書 2005.3; 39-40.
 - 05) 永井秀政, 大洲光裕, 森竹浩三, 荒木亜寿香, 丸山理留敬: 涙腺腫瘍の 1 例. 島根医学 2005.3; 25(1): 47-48.
 - 06) Maruyama N, Fukuma A, Ihara I, Ando S, Moritake K: Epilepsy and variation in the frontal lobe artery. *Epilepsy Research* 2005.3-4; 64(1-2): 71-75.
 - 07) Maruyama N, Fukuma A, Ihara I, Ando S, Yamasaki T, Moritake K: Unusual variant of the anterior cerebral artery - Case report - . *Neurologia Medico-Chirurgica* 2005.5; 45(5): 246-248.
 - 08) Kaneko A, Moritake K, Kimura Y: Inhibitory effect of deuterium oxide on cerebral vasospasm after experimental subarachnoid hemorrhage in a rabbit model. *Neurological Research* 2005.6; 27(4): 446-451.
 - 09) Miyazaki T, Yamasaki T, Moritake K, Matsumoto Y, Akiyama Y, Nagai H, Yamamoto Y, Kodama T: Unusual progression of pleomorphic adenoma of the lacrimal gland - Case report - . *Neurologia Medico-Chirurgica* 2005.8; 45(8): 407-410.
 - 10) Shingu T, Kagawa T, Kimura Y, Takada D, Moritake K, Hoshii Y: Supratentorial primitive neuroectodermal tumor in an aged patient - case report - . *Neurologia Medico-Chirurgica* 2005.10; 45(10): 530-535.
 - 11) 秋山恭彦: 核医学症例報告 - 無症候性内頸動脈狭窄 - . *Nuclear Medicine Case Report* 2005.11
 - 12) 高田大慶, 木村麗新, 加川隆登: 前頭側頭開頭による外減圧術後の頭蓋形成術に対するリン酸カルシウムペーストの有用性. 益田赤十字病院誌 2005; 3: 15-17.
 - 13) 丸山信之, 森竹浩三: 頭部外傷. *小児内科* 2006.2; 38(2): 389-392.
 - 14) 永井秀政, 秋山恭彦, 山本佳昭, 森竹浩三: Staged PTA で TCD モニターを施行した頸動脈ステントの一例. *Neurosonology* 2006.3; 19 Supplement: 53.
 - 15) 丸山信之, 植田俊幸, 安東誠一, 森竹浩三, 石川成範: 甲状腺機能亢進症によるてんかん発作. 公立雲南総合病院医学雑誌 2006.3; 12(1): 17-19.
 - 16) Miyazaki T, Ohta F, Moritake K, Nagase A, Kagawa T: The key to improving prognosis for aneurysmal subarachnoid hemorrhage remains in the pre-hospitalization period. *Surgical Neurology* 2006.4; 65(4): 360-366.
 - 17) Hatta J, Hatta T, Moritake K, Otani H: Heavy water inhibiting the expression of transforming growth factor- β 1 and the development of kaolin-induced hydrocephalus in mice. *J Neurosurg:Pediatrics* 2006.4; 104(4 Suppl Pediatrics): 251-258.
 - 18) Harada K, Nakahara I, Hayashi J, Tanaka M, Akiyama Y, Iwamuro Y, Fujimoto M: Chondrosarcoma of the clivus presenting with intratumoral hemorrhage : case report. *Journal of Neuro-Oncology* 2006.4; 77(2): 221-223.
 - 19) 秋山恭彦: Lateral suboccipital craniotomy 後の頭蓋形成 : Codman Bioplate Burr Hole Cover を用いた工夫. *Codman News* 2006.6; 60:
 - 20) 丸山信之, 高田大慶, 永井秀政, 廣田勝彦, 森竹浩三: AVM 術後嚢胞内の水動学的因子の関与を示唆した症候性てんかんの 1 例. 島根医学 2006.6; 26(2): 144.
 - 21) 高田大慶, 木村麗新, 加川隆登: 症候性てんかん時の頭部 MRI 拡散強調画像. 島根医学 2006.6; 26(2): 143.

- 22) 秋山恭彦, 宮崎健史, 大洲光裕, 山本佳昭, 新宮多加志, 丸山信之, 永井秀政, 森竹浩三: 脳神経外科手術における経口抗菌剤 Levofloxacin の有用性. 脳神経外科 2006.7; 34(7): 705-711.
- 23) Akiyama Y, Tanaka M, Hayashi J, Fujimoto M, Harada K, Nakahara I, Taniwaki Y: Internal carotid artery obstruction derived from persistent arterial wall dissection associated with old trivial trauma - Case report - . Neurologia Medico-Chirurgica 2006.8; 46(8): 395-397.
- 24) Maruyama N, Moritake K, Ando S, Yamasaki T, Matsumoto Y: The role of cerebral cyst formation in the intractability of epilepsy. Neurological Research 2006; 28(8): 810-817.
- 25) 宮崎健史, 山本佳昭, 永井秀政, 新宮多加志, 丸山信之, 大洲光裕, 秋山恭彦, 森竹浩三, 児玉達夫: 痛みと眼球突出により急性発症し、画像上も悪性腫瘍との鑑別が困難であった眼窩内腫瘍の1例. 島根医学 2006.12; 26(4): 291-292.

学会発表

- 01) 永井秀政, 大洲光裕, 宮崎健史, 山本佳昭, 新宮多加志, 秋山恭彦, 森竹浩三: 脳室腹腔シャント術後に合併した耳性気脳症の一例. 第59回日本脳神経外科学会中国四国地方会. 広島, 2005年4月
- 02) 永井秀政, 大洲光裕, 宮崎健史, 山本佳昭, 新宮多加志, 秋山恭彦, 森竹浩三: 脳室腹腔シャント術後に合併した耳性気脳症の一例. 第8回日本水頭症治療シンポジウム. 北九州, 2005年4月
- 03) 永井秀政, 大洲光裕, 山本佳昭, 丸山信之, 新宮多加志, 秋山恭彦, 森竹浩三: シルビウス静脈を温存した anteromedial temporal lobectomy の一例. 第19回島根てんかん研究会. 出雲, 2005年5月
- 04) 山本佳昭, 岸 和子, 長谷川有紀, 森竹浩三: 対応に苦慮した虐待による重症頭部外傷の一例. 第47回日本小児神経学会総会. 熊本, 2005年5月
- 05) 秋山恭彦: 瘤内塞栓術後に繰り返しTIAを生じた前交通動脈瘤の一例. 第2回小倉脳神経IVRカンファレンス. 北九州, 2005年7月
- 06) Yamamoto Y, Moritake K, Nagai H, Sato M: Quantitative estimation of brain stiffness measured using a tactile biosensor by ultrasound. The 12th Meeting of the Neurosonology Research Group of the World Federation of Neurology. Osaka, July 2005
- 07) 秋山恭彦, 山本佳昭, 永井秀政, 宮崎健史, 大洲光裕, 丸山信之, 新宮多加志, 森竹浩三: 再発性下垂体腺腫の1手術経験. 第11回IZUMO脳と内分泌セミナー. 出雲, 2005年9月
- 08) 秋山恭彦, 山本佳昭, 新宮多加志, 宮崎健史, 大洲光裕, 丸山信之, 永井秀政, 森竹浩三: 最近経験された4例の硬膜動静脈瘻についての検討. 第23回島根脳血管障害研究会. 出雲, 2005年9月
- 09) 福田理子, 福田 稔, 杉本圭司, 森竹浩三: 動眼神経麻痺で発症した特発性CCFの1例. 第23回島根脳血管障害研究会. 出雲, 2005年9月
- 10) 福田 稔, 福田理子, 杉本圭司, 森竹浩三: BTOを積極的に活用した巨大脳動脈瘤の治療戦略. 第14回中国四国脳神経血管内手術研究会. 松山, 2005年9月
- 11) 秋山恭彦, 山本佳昭, 永井秀政, 森竹浩三: 瘤内塞栓術後にTIA発作を繰り返し生じた前交通動脈脳動脈瘤の1例. 第14回中国四国脳神経血管内手術研究会. 松山, 2005年9月
- 12) 大洲光裕, 丸山信之, 永井秀政, 宮崎健史, 山本佳昭, 新宮多加志, 秋山恭彦, 森竹浩三: 対側外転神経麻痺とうっ血乳頭で発症したくも膜嚢胞に傍矢状洞髄膜腫を合併した症例. 第19回中国四国脳腫瘍研究会. 松山, 2005年9月
- 13) 秋山恭彦: [特別講演]脳卒中予防と高血圧. 大田市医師会学術講演会. 大田, 2005年9月

- 14) 森竹浩三: [基調講演]てんかん外科とバイオメカニクス. 第64回日本脳神経外科学会総会. 横浜, 2005年10月
- 15) 福田 稔, 福田理子, 杉本圭司, 森竹浩三: 前交通動脈、前大脳動脈遠位部の破裂脳動脈瘤の急性期血管内治療. 第64回日本脳神経外科学会総会. 横浜, 2005年10月
- 16) 丸山信之, 安東誠一, 森竹浩三: てんかんの難治性における嚢胞形成の役割. 第64回日本脳神経外科学会総会. 横浜, 2005年10月
- 17) 永井秀政, 大洲光裕, 森竹浩三: 脳室腹腔シャント術後に合併した耳性気脳症の一例. 第64回日本脳神経外科学会総会. 横浜, 2005年10月
- 18) 宮寄健史, 山田和夫, 原 伸正, 長子晴美, 柴田朋子, 新宮多加志, 秋山恭彦, 土屋美加子, 森竹浩三: グリオーマ細胞株におけるキヌレニン経路の特徴. 第64回日本脳神経外科学会総会. 横浜, 2005年10月
- 19) 秋山恭彦, 山本佳昭, 宮寄健史, 大洲光裕, 新宮多加志, 永井秀政, 森竹浩三: クモ膜下出血後の無症候性脳血管攣縮に対する、塩酸ファスジルを用いた予防的血管拡張術の有用性. 第64回日本脳神経外科学会総会. 横浜, 2005年10月
- 20) 新宮多加志, 秋山恭彦, 永井秀政, 丸山信之, 山本佳昭, 宮寄健史, 大洲光裕, 森竹浩三: 高齢者の髄膜腫手術における転帰の検討. 第64回日本脳神経外科学会総会. 横浜, 2005年10月
- 21) 山本佳昭: 触覚センサーを用いた脳弾性の定量的計測法の人体への応用. 第64回日本脳神経外科学会総会. 横浜, 2005年10月
- 22) 大洲光裕, 永井秀政, 新宮多加志, 宮寄健史, 森竹浩三: 術前の各種MRI所見が手術方針決定に役立った広範なくも膜嚢胞の1例. 第8回ニューロイメージング実道. 松江, 2005年10月
- 23) 福田 稔, 福田理子, 杉本圭司, 森竹浩三: BTO を積極的に活用した巨大脳動脈瘤の治療戦略. 第8回島根神経外科さんベセミナー. 出雲, 2005年10月
- 24) 大洲光裕, 永井秀政, 山本佳昭, 丸山信之, 秋山恭彦, 森竹浩三: 特異な症状と分布を示したくも膜嚢胞の1治験例. 第8回島根神経外科さんベセミナー. 出雲, 2005年10月
- 25) 秋山恭彦, 新宮多加志, 宮寄健史, 森竹浩三: 脳腫瘍発病前にCT・MRIを施行しえた胚細胞性腫瘍の2例. 第23回日本脳腫瘍学会学術集会. 鹿児島・霧島, 2005年10月
- 26) Yamada K, Miyazaki T, Shibata T, Hara N, Osago H, Tsuchiya M: Application of LC/MS/MS to the simultaneous quantification of tryptophan metabolites. 第78回日本生化学会大会. 神戸, 2005年10月
- 27) 宮寄健史, 山本佳昭, 永井秀政, 新宮多加志, 丸山信之, 大洲光裕, 兒玉達夫, 秋山恭彦, 森竹浩三: 痛みと眼球突出により急性発症し、画像上も悪性腫瘍との鑑別が困難であった眼窩内腫瘍の一例. 第13回島根臨床神経病理セミナー. 出雲, 2005年11月
- 28) 福田 稔, 福田理子, 杉本圭司, 森竹浩三: 血管内治療を第1選択とした場合の前交通動脈、前大脳動脈遠位部急性期破裂脳動脈瘤の治療. 第21回日本脳神経血管内治療学会総会. 和歌山, 2005年11月
- 29) 福田 稔, 福田理子, 杉本圭司, 森竹浩三: BTO を積極的に活用した巨大脳動脈瘤の治療戦略. 第21回日本脳神経血管内治療学会総会. 和歌山, 2005年11月
- 30) 秋山恭彦, 山本佳昭, 大洲光裕, 新宮多加志, 宮寄健史, 丸山信之, 永井秀政, 森竹浩三: クモ膜下出血後の無症候性脳血管攣縮に対する、塩酸ファスジルの超選択的動注による予防的血管拡張術の有用性. 第21回日本脳神経血管内治療学会総会. 和歌山, 2005年11月
- 31) 森竹浩三: [教育講演]脳腫瘍の外科と超音波. 第10回日本脳腫瘍の外科学会. 佐賀,

2005年11月

- 32) 丸山信之, 山本佳昭, 秋山恭彦, 新宮多加志, 大洲光裕, 宮寄健史, 永井秀政, 森竹浩三: 全身性紅斑性狼(SLE)に合併した末梢性多発性脳動脈瘤の一例. 第60回日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会. 高松, 2005年12月
- 33) 森竹浩三: 嚢胞形成とてんかん難治性. 平成17年京都大学脳神経外科同門会集談会. 京都, 2005年12月
- 34) 山田和夫, 宮寄健史, 柴田朋子, 原伸正, 長子晴美, 土屋美加子: タンデム型質量分析計を用いたトリプトファン代謝産物の同時定量法の開発とその生体試料への応用. 日本トリプトファン研究会第28回学術集会. 愛知, 2005年12月
- 35) 秋山恭彦: Uncommon experience in CAS. 第3回小倉脳神経IVRカンファレンス. 北九州, 2006年1月
- 36) 新宮多加志, 永井秀政, 秋山恭彦, 丸山信之, 山本佳昭, 宮寄健史, 大洲光裕, 森竹浩三: 頸椎前縦靱帯骨化症による嚥下障害を生じた症例. 第61回(社)日本脳神経外科学会中国四国支部学術集会. 高知, 2006年4月
- 37) 秋山恭彦: 松果体部腫瘍における腫瘍摘出と深部静脈保護についての工夫. 第15回脳神経外科手術と機器学会. 京都, 2006年4月
- 38) 永井秀政, 秋山恭彦, 山本佳昭, 森竹浩三: Staged PTAでTCDモニターを施行した頸動脈ステントの一例. 第25回日本脳神経超音波学会. 盛岡, 2006年4月
- 39) 丸山信之, 高田大慶, 永井秀政, 廣田勝彦, 森竹浩三: AVM術後嚢胞内の水動力学的因子の関与を示唆した症候性てんかんの1例. 第20回島根てんかん研究会. 出雲, 2006年5月
- 40) 山田和夫, 宮寄健史, 原伸正, 柴田朋子, 長子晴美, 土屋美加子: ヒトグリオーマ細胞のニコチンアミドN-メチル転移酵素と1-メチルニコチンアミドの代謝. 第47回日本生化学会中国・四国支部例会. 松江, 2006年5月
- 41) Shingu T, Osago H, Yamada K, Hara N, Akiyama Y, Miyazaki Y, Nagai H, Moritake K, Tsuchiya M: Growth inhibition by Akt inhibitors or LY303511 in human malignant glioma cells. 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology. Kyoto, June 2006
- 42) Yamada K, Miyazaki T, Shibata T, Hara N, Osago H, Tsuchiya M: Nicotinamide N-methyltransferase and 1-methylnicotinamide metabolism in human glioma cell. 20th IUBMB International Congress of Biochemistry and Molecular Biology. Kyoto, June 2006
- 43) 秋山恭彦: CAS後のin-stent restenosisに対する治療経験. 第12回中四脳神経血管内治療ワークショップ. 岡山, 2006年6月
- 44) 森竹浩三: [特別講演]患者側に立った臨床研究“てんかん外科”との出会いをとおして. 第9回日本病院脳神経外科学会. 新潟, 2006年7月
- 45) 秋山恭彦: CAS後のin-stent restenosisの治療に対するcutting balloonの使用経験. 第4回小倉脳神経IVRカンファレンス. 北九州, 2006年7月
- 46) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 丸山信之, 大洲光裕, 永井秀政, 森竹浩三: 医療経済からみた未破裂脳動脈瘤に対する開頭手術と血管内治療. 第24回島根脳血管障害研究会. 出雲, 2006年9月
- 47) 秋山恭彦, 新宮多加志, 宮寄健史, 杉本圭司, 大洲光裕, 丸山信之, 永井秀政, 森竹浩三: MRI上、明らかな増強効果を受けないglioblastomaの1例. 第20回中国四国脳腫瘍研究会. 高松, 2006年9月
- 48) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 新宮多加志, 丸山信之, 大洲光裕, 永井秀政, 森竹浩三: Carotid Artery Stenting後のin-stent restenosisの治療におけるCutting Balloonの使用経験. 第15回中国四国脳神経血管内手術研究会. 高松, 2006年9月
- 49) 秋山恭彦: [教育講演]解析ツールを用いた脳血流解析. 第9回ニューロイメージング

- 宍道. 松江, 2006 年 10 月
- 50) 森竹浩三, 丸山信之, 永井秀政, 三國信啓, 橋本信夫: 「MRI 時代のてんかん外科」長期転帰からみた有効性と問題点. 第 65 回社団法人日本脳神経外科学会総会. 京都, 2006 年 10 月
 - 51) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 新宮多加志, 丸山信之, 大洲光裕, 永井秀政, 森竹浩三: 治療転帰と医療コストからみた未破裂動脈瘤における血管内治療と開頭手術. 第 65 回社団法人日本脳神経外科学会総会. 京都, 2006 年 10 月
 - 52) 宮寄健史, 山田和夫, 原 伸正, 長子晴美, 柴田朋子, 新宮多加志, 秋山恭彦, 土屋美加子, 森竹浩三: キヌレニン経路のグリオーマ細胞増殖能に対する貢献. 第 65 回社団法人日本脳神経外科学会総会. 京都, 2006 年 10 月
 - 53) 永井秀政, 新宮多加志, 丸山信之, 杉本圭司, 宮寄健史, 大洲光裕, 秋山恭彦, 森竹浩三: Bechet 病に合併した ring enhancement lesion の一例. 第 9 回島根神経外科さんべセミナー. 出雲, 2006 年 10 月
 - 54) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 大洲光裕, 丸山信之, 永井秀政, 高田大慶, 森竹浩三: CT および MRI 上、明らかな増強効果を受けない glioblastoma の一例. 第 13 回島根臨床神経病理セミナー. 出雲, 2006 年 11 月
 - 55) 秋山恭彦, 宮寄健史, 杉本圭司, 森竹浩三: Carotid Artery Stenting 後の in-stent restenosis の治療における Cutting Balloon の使用経験. 第 22 回日本脳神経血管内治療学会総会. 徳島, 2006 年 11 月
 - 56) 永井秀政, 大洲光裕, 秋山恭彦, 森竹浩三: 摘出に工夫を要した易出血性髄膜腫の 2 例. 第 11 回関西脳神経外科手術研究会. 大阪, 2006 年 12 月